

細菌研究会（仮称）セミナー

「細菌の遺伝子機能をいかに探るか？」

平成16年4月24日（土）13時～18時（その後懇親会）

東京大学農学部キャンパス内弥生講堂一条ホール

細菌研究にたずさわる研究者が集まって議論する場として研究会のようなものを立ち上げたいと考えています。そこで、まず東京近傍の研究者を対象に標記のようなセミナーの開催を企画いたしました。具体的には、古典的な遺伝学から、分子遺伝学、インフォマティクス、リバーズジェネティクス、網羅的解析、阻害剤など、いろいろな手法で、いろいろな菌（大腸菌、枯草菌、シアノバクテリア、放線菌、環境微生物など）で機能未知の遺伝子の機能を解析（もちろん既知の遺伝子でも新しい機能なら面白いのでいいと思います）している研究者による話題提供と討論、および懇親を目的としています。

話題提供者（予定）

七宮英晃（立教大）「環境変化に応じたリボソーム蛋白質の「使い分け」：亜鉛濃度の変動に呼応して「入れ替わる」二種の枯草菌 L31 リボソーム蛋白質」

野尻秀昭（東大）「細菌の芳香環二酸素原子添加酵素の構造と機能の解明」

日原由香子（埼玉大）「シアノバクテリア *Synechocystis* sp. PCC 6803 の環境応答に関わる新規転写因子の解析」

朝井計（埼玉大）「細胞表層の環境応答機構とそのネットワーク」

田中寛（東大）「葉緑体になったバクテリア：共生体転写装置の機能進化」

和地正明（東工大）「アクチン様細胞骨格タンパク質 MreB 阻害剤を用いた細菌の細胞複製機構の解析」

参加を希望する方は、次ページの参加申込書にて登録をお願いします。

締め切り：平成16年4月3日

参加費（懇親会費）：一般3000円、学生1000円

企画、立案

朝井計（埼玉大） asai@molbiol.saitama-u.ac.jp

田中寛（東大） kntanaka@iam.u-tokyo.ac.jp

和地正明（東工大） mwachi@bio.titech.ac.jp

細菌研究会セミナー「細菌の遺伝子機能をいかに探るか？」参加申込書

(E-mail の添付書類として和地 mwachi@bio.titech.ac.jp まで送付してください)

締め切り：平成16年4月3日 (会場の準備等の都合のため、ポスター発表を希望する場合は、なるべく早めに申し込みをお願いします)

氏名：

所属（身分）：

住所：

E-mail：

懇親会：参加する 参加しない

ポスター発表

数がある程度あつまればポスター発表（1時間）も行いたいと考えています。発表の希望がある場合は、その題目をお知らせください。

ポスター発表：希望する 希望しない

題目：

その他御意見があれば御自由にお書きください。